

4年次

循環器 II 【 Cardiology II 】

担当責任者 教授（心臓血管外科学）西村 陽介

ねらい

3年次、4年次を通して主要循環器疾患の病因、病態生理、それらの診断に必要な検査法を理解し、適切に診断を下せ、さらに適切な治療法を選択できるようになるために、循環器疾患(内科系、外科系)の診断に必要な病歴・理学所見・検査および治療を学習する。

4年次では、主要循環器疾患の病因、病態を理解し、診断に必要な検査および適切な治療を選択できるようになるために、引き続き循環器疾患全般および各疾患について学習する。外科的治療を必要とする循環器疾患について基本的な知識・理解を習得するために、内科系の講義に引き続き循環器外科学の講義を通して学習する。

学修目標

1. 主要循環器疾患の病因、病態生理、鑑別すべき疾患を挙げることができる。
2. 基本的な診察法を述べることができる。
3. 主要な検査法の適応と、その数値の意義を列挙することができる。
4. 主要な循環器疾患の治療の基本について説明できる。
5. 外科的治療を要する循環器疾患について
 - 1) その背景病態について説明できる。
 - 2) その診断、治療、問題点について説明できる。
 - 3) その手術、手術適応、時期、手術方法、合併症、効果について説明できる。

事前事後学習の方法

1. シラバスに記載されている授業項目について、教科書、参考書などで事前に予習しておくこと。
2. 配布された講義テキストを熟読して講義内容の復習をすること。

成績評価方法・基準

1. 講義への2/3以上の出席で受験資格を得る。
2. 試験100点満点で60点以上が合格。

○ 教科書

杉本恒明・矢崎義雄編「内科学」(朝倉書店)

監修:北野 正剛 編集:酒井 義治/田邊 稔/池田 徳彦「標準外科学」(医学書院)

イヤーノート2020 内科・外科編 メディックメディア

○ 参考書

Braunwald、「Heart Disease」(Saunders)

Harrison's Principles of Internal Medicine (McGraw-Hill, Inc)

Kirklin「Cardiac Surgery」(Churchill Livingstone NY)

ガイドン生理学、エルゼビア・ジャパン□

病気がみえる vol.2 循環器 第3版 メディックメディア

第2内科学

講義:2201講義室

年 月 日	曜 日	時 限	授 業 項 目 (内 容)	コアカリ項目			担 当 者
				大項目	中項目	小項目	
			心電図診断(5):不整脈(2)	D,F	5/1-3		荻ノ沢 泰司
			心臓カテーテル法	"	"		津田 有輝
			心臓画像診断(CT、シンチ、MRI)	"	"		"
			脂質異常症	"	"		太崎 博美(学外)
			高血圧	"	"		吉田 哲郎(学外)
			虚血性心疾患(1)	"	"		園田 信成
			"(2)	"	"		"
			心不全の病態と診断	"	"		荒木 優
			弁膜疾患(狭窄症)	"	"		尾辻 豊
			心不全の治療	"	"		荒木 優
			先天性心疾患	"	"		岩瀧 麻衣
			弁膜疾患(閉鎖不全症)	"	"		尾辻 豊
			心筋疾患	"	"		"
			心膜疾患	"	"		"
			大動脈 末梢血管疾患	"	"		"
			肺循環(肺高血圧) 心臓腫瘍	"	5,6/1-3		林 篤志
			国試問題	"	5/1-3		尾辻 豊

心臓血管外科学

講義:2201講義室

年 月 日	曜 日	時 限	授 業 項 目 (内 容)	コアカリ項目			担 当 者
				大項目	中項目	小項目	
			心臓血管外科の基礎的理解	D/F	5/1-3		西村 陽介
			先天性心疾患の外科治療	"	"		落合 由恵(学外)
			弁膜疾患の外科治療	"	"		西村 陽介
			虚血性心疾患・心膜疾患・心臓腫瘍の外科治療	"	"		"
			大動脈疾患の外科治療	"	"		大石 恭久(学外)
			心臓移植と人工心臓	"	"		塩瀬 明(学外)
			末梢血管の外科	"	"		安恒 亨